

◆仙台地区経済連携協定（EPA）の利用支援セミナーの開催結果

平成28年12月22日（木）、横浜税関・東京税関・函館税関は、仙台市において『経済連携協定（EPA）の利用支援セミナー』を開催しました。

本セミナーは、東北地区の企業等を対象に、我が国の経済連携協定の概要、EPAの活用事例や原産地規則の他、東北地区における農産物の輸出促進等について説明し、経済連携協定の利用促進・日本企業の国際的な活動を支援することを目的に開催したものです。

当日は、5名の講師による講演が行われ、42名の方が参加されました。説明会開催の概要は以下のとおりです。

【開催概要】

日時：平成28年12月22日（木） 13時30分～16時30分

場所：仙台第2合同庁舎 2階大会議室（宮城県仙台市青葉区本町3-2-23）

講師及び講演資料：

①小林 茂氏（財務省 函館税関 業務部長）

講演資料：[「我が国の経済連携協定の概要」](#)

②田中 竜裕氏（財務省 東京税関 業務部 原産地調査官）

講演資料：[「EPA 原産地規則について」](#)

③酒井 拓司氏（日本貿易振興機構（ジェトロ）前 海外調査部 部長）

講演資料：[「EPA 活用促進と具体事例」](#)

④高橋 恵介氏（農林水産省 東北農政局 経営・事業支援部地域連携課 課長補佐）

講演資料：[「農林水産物・食品の輸出促進について」](#)

⑤安藤 嘉昭氏（財務省 東北財務局 総務部長）

講演資料：[「最近の景気動向について」](#)

[資料1](#)   [資料2](#)   [資料3](#)